

校長室だより

清々しい夏へ

平成 28 年 5 月 27 日 No.7



すきです 白峰

白山市立白峰小学校

山笑う季節

スローガン

「すきです 白峰, 学び合い, 高め合い, 世界に発信」



学力の安定・向上に向けて



全教員、全学年で工夫した取り組みを行っています。
いつでもご来校いただきご覧ください。

チャレンジタイム

25分 プラス の共通実践
毎週水曜日 午後1時20分～45分
プラス「放課後学習」(校長室で〇まる)

未来を展望するということ

これから生きる子ども達に必要な力とは… 提言より



子ども達の未来について、提言されていることをまとめました。

「子ども達の六十五％は、大学卒業後、今は存在していない職業に就く。」
(キャシー・デビッドソン氏 ニューヨーク市立大学大学院センター教授)

「今後十～二十年程度で、約四十七％の仕事が自動化される可能性が高い。」
マイケル・A・オズボーン氏 オックスフォード大学准教授

「二千三十年までには週十五時間程度働けば済むようになる。」
(ジョン・メイナード・ケインズ氏 経済学者)

これらは、様々なデータ、考えのもとにあるとはいえ「現在の職業の多くが今後なくなっていく」という考えで一致しています。

それでは、「これからの社会において、子ども達に求められる能力はどのようなとらえるべきなのか。私たち学校が、子ども達に身に付けなくてはならない力はどんな力なのか。子ども達の未来に、学校の責任が重くのしかかってくる。

現在アクティブラーニングの視点が強調されています。教師からの一方向的な、伝達型の授業で、知識を覚えることではなく、子ども達が主体的に授業に参加し、仲間と様々に、深く考えながら、学習課題を解決する力を養うことを目的としています。その授業手法としては、「議論」や「グループワーク」などが用いられます。

キーワードは「主体的」、「協働・対話的」、「深い学び」です。

知識一辺倒から「考える」、質の高い理解が求められています。

文部科学省は、「答えのない課題に最善解を導くことができる能力」が求められると示しています。

私たち学校には、そのために授業改善が求められています。「分野横断的な、幅広い知識と全体を俯瞰する力」など、今後一層求められる力は、まさに、「自ら生き抜く力」です。

今年の本校の目指す児童は「自ら学び、考え続ける子」です。

特に、「こだわりを持ち、考え続けることを大切に取る取組を充実させてまいります。」

「15分×学年」の家庭学習の充実に向けて

自学の紹介

ご家庭での自主学習が本格的になっています。知的好奇心を高めるために活用してほしい「お手本ノート」が紹介されました。みんなとつてもがんばっています。期待しています。



1年生の給食配膳!

真面目で熱心な1年生。
2年生のお手本で給食の配膳は早く上手になりました。
素晴らしい!

田植え体験 5月19日(木)



皆様のお蔭で今年も5-6年生が田植え体験をすることができました。枠回しも経験できました。ありがとうございました。

田植えの姿は名人級



JAの皆様、尾田様、大変お世話になりました!

掃除に誰も来てもらえない校長室に「私が掃除します!」と2年生の織田さん! ありがとう!

全校枝ひろい 草むしり大作戦 5月20, 24日

細かい枝、細かい雑草をしっかりと見つけて子ども達は運動場と中庭をきれいにしました。「自問清掃」の「見つけ玉」の目が生きていました。ありがとう。



とてもきれいになりました!



全校花いっぱい運動 5月23日(月)

私が掃除します!



今年も花いっぱい運動の始まりです。約九百株の花を植えて綺麗に育てます。「花がなくても子は育ちます。花があると豊かに育ちます。」

どんなきれいな花が咲くのかな!

やまめ学級の道徳授業



たくさんの参観の中で1対1の授業の難しさ。大切な学びの場となりました。しっかり振り返り、次に活かします。



金沢教育事務所 多村指導主事 ありがとうございます!

みつけ玉を磨く! 充実!

がまん玉を磨く!

自問清掃 しんせつ玉を磨く!

ホームページではカラーでご覧になれます。いつでも何なりとお問い合わせください。
〒920-2501 石川県白山市白峰ニ 110 番地
TEL (076) 259-2009 FAX (076) 259-2188
E-mail shiramine-e02@sc.city.hakusan.ishikawa.jp